

# 守谷ボランティア NEWS

2023年2月号 (毎月1日発行)



<発行> 守谷市民活動支援センター  
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1  
守谷市市民交流プラザ2階  
電話: 0297-46-3370 FAX: 0297-46-3320  
Email: moriyaborantia1@themis.ocn.ne.jp  
ホームページURL: https://moriya-cac.org/  
開館時間: 午前10時～午後6時 (午後9時まで延長可)  
休館日: 月曜日、年末年始

## もりサポ塾 生徒・ボランティア募集

経済的理由などの事情で、塾に通うことが困難な世帯の中学生のための塾です。しっかり勉強に取り組みたい市内の新中学1・2年生を募集します。また学習支援に協力してくれるボランティア講師も募集します。地域の小さな後押しが子どもたちの大きな力になる活動です。ご応募お待ちしております。

- 日時 毎週木曜日 17:45～20:15 (第5木曜日は休講)
- 会場 市民活動支援センター 会議室
- 定員 若干名 ※超過の場合希望に沿えないこともあります
- 料金 5,000円/年
- 申込期間 令和5年2月10日(金)～28日(火)
- 申込・問合せ先 かわさき ☎ 080-3016-3312  
✉ ayak67@icloud.com



予約フォーム



Instagram

## 募集 ～貸したい力、借りたい力、つなげます～ 第一弾！

**貸したい力** ボランティア団体が発揮できる場所を探しています

**借りたい力** ボランティアを求めている方(個人・企業など問いません)

まずは、センターにご連絡を！  
お待ちしております。

貸したい力(団体名)	活動内容	借りたい力
花と暮らす会	高齢者、障がい者を対象に、寄せ植え、切り花のアレンジ、クラフトなど、一緒に楽しむ園芸療法を行っている。	①サークル・保育所・学校等に人形劇出張公演 ②学校・幼稚園・図書館他へ出張お話し会 ③地域活動に参加してビデオ撮影、制作 ④市内小・中学校に手話指導 ⑤福祉施設へ訪問演奏会 ⑥障害者・高齢者への自立支援・生活支援 ⑦防災訓練の支援 ⑧市内各種イベント等の企画・参加 ⑨介護施設へ園芸療法による健康生活支援 ⑩交通ルールの市民学習会 など
おはなしどんどこどん！	定期的に、図書館、公立保育園でお話を開催。	
サクソアンサンブル 「ブリランテ」 クラリネットアンサンブル 「もりの郷」	出張演奏を通じて老人介護施設・小学校学童保育に貢献。	
守谷おりがみクラブ	おりがみの普及を通して市民の交流を図り、地域を元気にする活動。毎月の勉強会や世代間交流・国際交流などイベントに参加。	
守谷の地域防災を考える会	地域住民の主体的な防災活動を支援、地域防災などの情報発信。	

●主催・問合せ先 市民活動支援センター

## 登録団体活動情報 2月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
手話サークルふれあい 手話の学習・交流	中央図書館・中央公民館	毎週金曜日(第5金曜日は休み) 10:00～12:00	川畑 090-6500-0266
守谷駅前クリーンズ 守谷駅前ゴミ拾い	守谷駅西口広場(階段下集合)	第3(日) 9:00～10:00	会田 090-3335-7227
大柏里山の会 谷津田の草刈り、ゴミの回収作業	大柏下ヶ戸(元はるにわかフェ前)	第2(日) 9:00～11:00	高木 090-1268-0269
立沢里山の会 里山整備	立沢里山	第3(土) 9:00～12:00	市民活動支援センター

### 助成金情報

\*内容は変更になる場合があります。  
各HPをご確認ください。

医療・福祉	～2/18 一般助成 公益財団法人 洲崎福祉財団 https://swf.or.jp/
社会教育	～2/28 助成事業 公益財団法人ノエビアグリーン財団 https://www.noevirgreen.or.jp/
医療・福祉	～2/28 第12回杉浦地域医療振興助成募集 公益財団法人杉浦記念財団 https://sugi-zaidan.jp/smf/reward-grant/

### 編集後記

アクティブシニアとは、健康を意識して仕事や趣味に精力的に取り組む高齢者を意味します。具体的には、新しい価値観を受け入れる傾向が強く、そのため新たな趣味や活動にお金や時間を使って楽しむということを求める人。社会の役に立ちたいと考え、ボランティアに取り組む方も多です。また、ITへの理解があります。これらの方々には、Windows95の発売時、モデル世代として社会で活躍していました。近年では、夜の外出を楽しむシニア女性も増えているようです。総務省によると、2030年にはアクティブシニアが高齢者の約8割を占めるという予測データもあります。健康であっても家に閉じこもっているだけで何もなかったらアクティブシニアとは呼べません。当センターは、多くのアクティブシニアがその知恵や経験を活かして積極的に社会参加できるようにサポートをさせていただきます。





# こんにちは！ボランティアさん

## 槇の実の活動取材しました 2022年10月20日(木曜)

槇の実の活動目的は・・・

将来、車が運転できなくなることを考え、歩いて行ける居場所を作りたい。自立と孤独ではない老後と健康寿命を意識しようとの思いから始めました。メンバーは40代～70代の13名。健康麻雀・輪投げ・料理をしています。健康麻雀・料理は代表の佐野さん宅を、輪投げはご近所の中村さん宅の広大な敷地（一部）をお借りしています。



午前9時頃に会場に到着。広い敷地を佐野さんと中村さんに案内してもらいました。中村さんが所有しているリング収穫用の特別な車を使って、敷地内にある背の高い木からザクロや柿を採ってくれました。お天気も良く、空気も良く、気持ちよかったです。景色も映えて、いいところでした！

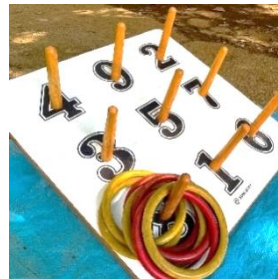


会場に戻ると輪投げが始まっていて、パソコンを開き、エクセルをサクサク使いこなし3～4人で代わりながら点数を入力していました。デジタルデバインドも解決



ですね！

私も3回ほどやらせてもらいました。槇の実のみなさんを見ていると簡単そうでしたが…思ったところにはいかないもので45点中8点でした(涙)奥が深いし面白い。年齢や性別、関係なく楽しめました。



印象に残ったのは、みなさん明るくてイキイキしていることです。佐野さんは「屋外で声を出して互いに応援しながら楽しんでいることが健康に過ごせる秘訣だ」と話してくれました。

終わったあとはみんなで持ち寄ったものでお茶会です。「あれもどうぞ～」「これも食べて～」と歓迎していただきました。帰り際にはお土産をいっぱい持たせてくれました。まるで実家に帰省したようでした。ルバーブ餡が入ったパイ、とても美味しかったです。

現在は近隣地区の仲間が多いですが、広い地域からの新しいメンバーも随時募集しています。興味がある方はぜひ、お声がけください。センターは佐野さんのような活動を広げてくれる人材育成をサポートします。

